

令和6年度 木更津市立公民館運営審議会第1回定例会 会議録

1. 日 時 令和6年5月15日(水)午後2時00分～午後4時00分
2. 場 所 木更津市立桜井公民館 1階集会室
3. 出 席 者

□委員

木更津市小中学校校長会 根本 修身
木更津市文化協会 小出 京子
保育グループこあらの会 石川 泰子
中央公民館(対象区域) 高木 厚行
富来田公民館(対象区域) 石田美穂子
岩根公民館(対象区域) 青木 健
鎌足公民館(対象区域) 市川 一成
金田地区(対象区域) 実形 昭夫
中郷公民館(対象区域) 平野 進
文京公民館(対象区域) 室前 恵子
八幡台公民館(対象区域) 秋元 豊
東清公民館(対象区域) 原田 洋子
清見台公民館(対象区域) 加山 恒夫
畑沢公民館(対象区域) 小倉 博史
岩根西公民館(対象区域) 澤邊 賢司
西清川公民館(対象区域) 鈴木 和幸
波岡公民館(対象区域) 山下紀世美
桜井公民館(対象区域) 鶴岡 俊之

□館長

中央公民館 山下 理
富来田公民館 唐鎌 勲
岩根公民館 相場 明彦
鎌足公民館 山村 由美子
中郷公民館 岡田 清治
富岡公民館 星野 隆弘
文京公民館 小倉 敏幸
八幡台公民館 藤崎 仁
東清公民館 出口 雅志
清見台公民館 影山 圭子
畑沢公民館 竹内 康博
岩根西公民館 鈴木 賀津也
西清川公民館 江尻 益男
波岡公民館 河野 勝
桜井公民館 渡邊 祐二
金田出張所 熊澤 義史

中央公民館(公民館運営審議会事務局)

館 長 山下 理 副主幹 秋元 淳
係 長 寺本 貴光 社会教育指導員 宮城三津子

4. 傍聴人数 0名

5. 議 案

議案第1号 委員の推薦について

木更津市吾妻公園文化芸術施設整備検討委員会委員の推薦について

議案第2号

令和6年度公民館重点施策及び公民館事業計画について

6. 報告事項

□事務局(寺本)

ただいまから、令和6年度木更津市立公民館運営審議会第1回定例会を開催いたします。定例会の開催にあたり、委員の出席状況についてご報告いたします。

木更津市立公民館運営審議会運営規則第6条第1項に、会議は委員の2分の1以上の出席がなければ開くことができないと規定されております。

本日の出席状況でございますが、定数20名のところ、18名の出席をいただいておりますので、会議は成立しております。

本会議は、木更津市審議会等の会議の公開に関する条例により公開されており、本日の傍聴人は0名でございます。以上、報告いたします。

これより、令和6年度木更津市立公民館運営審議会第1回定例会を開会いたします。はじめに、青木委員長よりご挨拶をいただきたいと存じます。

□青木委員長

令和6年度の一年間、皆さんとともに取り組んでまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

□事務局(寺本)

続きまして、廣部教育長よりご挨拶申し上げます。

□廣部教育長

本日は第1回目の公民館運営審議会ということで、社会教育・生涯学習、公民館の運営に関しまして多大なご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。本市で進めております、公民館のコミュニティセンター化について、私の方からも簡単に説明させていただきます。昨日の教育委員会会議でもお話しさせていただきましたが、私たちが考えておりますコミュニティセンター化につきましては、公民館かコミュニティセンターかの2者択一ということではなく、現在公民館で行なっている事業につきましてはできなくなることは一切ないと考えています。これから迎える超高齢化社会や大規模災害などへの対応、地域の振興と互助の意識をさらに考えていく必要があるとのことから考えた施策です。

承知のとおり、公民館は教育機関であり、教育委員会の所管ですが、コミュニティセンター化することで、市長がトップになり、庁内全体を束ねることになります。地域防災、地域福祉、地域経済、地域交流など、教育部は社会教育、生涯学習の分野で関わっていくことですので、全ての部が関わることでパイプが太くなるものと認識しています。当面は直営、もちろん市役所職員を配置して、地域の拠点として、充実させていきたいと考えています。委員の皆様方にはご理解をいただき、各地域でご支援、ご協力をお願いいたします。

□事務局(寺本)

ここで改めまして、教育長、教育部長、教育部次長をご紹介します。

(廣部教育長、小高教育部長、水越教育部次長 紹介)

廣部教育長につきましては、このあと別の公務がございますので、ここで退席となります。

本日は、令和6年度の第1回定例会となりますので、議事に入る前に、各委員の皆様、各公民館長、事務局の皆様にご自己紹介をお願いいたします。

(公民館長・事務局・委員の自己紹介)

□事務局(寺本)

それでは、次第5「報告」(今後の公民館について)、はじめに、水越教育部次長から現在の進捗状況について説明いたします。

□水越教育部次長

昨年度、公民館のコミュニティセンター化について、委員の皆様からご意見をいただいております。皆様方からいただいた意見書は、社会教育委員会議からの建議書とあわせて教育委員の方々に手渡ししています。今後は5月下旬に予定されている総合教育会議で木更津市のコミュニティセンター化への実現に向けて協議が深まっていくと思われまます。今後は移行に関する問題整理を進めながら、庁内に準備室が設けられ、移行に関する事務を進めていくようです。本年度9月議会を目標に条例改正をめざし、市民への周知期間を設けた後、令和7年4月1日より運用を開始したいとの話が出ています。今現在のコミュニティセンターに向けてのスケジュール案についてこちらに知らされていることは以上です。

(質疑応答)

□秋元委員

公民館に属する一般のいろいろな方々からの意見は一切とらないということですか。君津市の公民館では、新たな運営を検討した時に、市民レベルで2年間議論して、市役所も入ってそこでうまくまとまっていったと聞いています。木更津市としては、市民の意見を聞こうという判断があるのか。基本的なところを確認したい。

□水越教育部次長

正式にそういう話は聞いていません。ただ今後おそらく6月ぐらいに準備室というものができた段階で、市民に対して意見公募するとか、しないのか等、決めていくのではないかと考

えております。はっきりとそういう話は聞いておりませんので、それは何とも言えないので申し訳ありません。

□秋元委員

教育委員会の中で公民館を使用している住民の意見も聞いていただきたい。私が公民館でコミセン化の話をする、突然の話で多くの方が驚きます。もっと意見を聞いて欲しいという意見もありますので、地道にやっただけならば、もっとより良いものができるのではないかと思います。

□水越教育部次長

この後、市民部、市長公室、教育部と一緒に話を進めていくといいます。先ほど教育長から話があったところですけれども、公民館利用者の意見ができるだけ反映されるように我々も微力ながら意見を言っていきたいと思います。

□鈴木委員

来年4月のスタートが結論だと聞こえたのですが、もう結論であるということですか。

□水越教育部次長

スケジュールとして示された中では、運用を開始したいということです。

□実形委員

確認なんですけども、こういう話っていうのは市議会で揉むような案件ではないのですか。市役所の方で決めれば済むということなんではないでしょうか。ちょっとよくわかってないので教えてください。

□水越教育部次長

9月議会には説明していくという流れだと思います。

□鶴岡委員

我々とする、今の条例を残す。残す方向でお願いしたいっていう、たぶん、このようになるのかなと思います。

(小高教育部長、水越教育部次長 退出)。

□事務局(寺本)

次第6「議事」に移らせていただきます。青木委員長、よろしくお願いいたします。

(議事に入る)

□青木委員長

これより、議長を務めさせていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。

議案第1号「委員の推薦について」、木更津市吾妻公園文化芸術施設整備検討委員会委員の推薦につきましては、当該委員会が令和6年5月1日に設置されたことにより、新たに委員1名を推薦するものです。事務局案があればお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

□事務局(山下)

事務局から提案させていただきます。委員として、青木委員長を推薦させていただきます。理由を申し上げますと、木更津市吾妻公園文化芸術施設整備検討委員会は、令和5年度木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会を元に発足した委員会になります。青木委員長は、昨年度に木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会の委員として会議にご出席いただき、これまでの審議内容にも熟知していることから、木更津市吾妻公園文化芸術施設整備検討委員会委員の委員として推薦するものです。なお、令和6年5月1日発足の委員会となるため、既に経営改革課あてに推薦書を提出しております。ここにご報告させていただきます。

□青木委員長

ただいま、事務局より説明がありました。委員の推薦について皆様にお諮りいたします。

□秋元委員

こういう施設を作って自衛隊の基地が見られていいのかなって気になっています。検討委員会で聞いていただきたい。

□青木委員長

お諮りします。異議なし。本議案は承認されました。

□青木委員長

次に、議案第2号「令和6年度公民館重点施策及び公民館事業計画について」に入ります。

中央公民館 山下館長より公民館重点施策について説明を求めます。

(令和6年度公民館重点施策について説明)

□青木委員長

只今説明のありました内容について、委員から質問、意見を求めます。

□秋元委員

公民館予約システムについて、八幡台公民館で利用者懇談会において、地域の方々が不

安を抱いています。現在、暫定的に運用していますが、利用者に理解が得られるようまめな対応をお願いします。

□青木委員長

続いて各地区公民館の事業重点目標および事業計画について、各公民館長、金田出張所長より説明をお願いします。

中央、富来田、岩根、鎌足、中郷、富岡、文京、八幡台、東清、清見台、畑沢、岩根西、西清川、波岡、桜井公民館、金田出張所の順に説明

只今説明のありました内容について、委員より質問、意見を求めます。
いかがでしょうか。

□鈴木委員

事業計画資料のフォーマットは、教育委員会がつくっているのですか。これを見るとどの公民館もすばらしい事業を行っていると思います。昨年、利用状況が悪いからコミセン化するんだといった話があったと思いますが、今後も継続していただきたい。しかしながらこの資料には何回行うとの記述はありますが、人数の目標がないのです。目標を回数だけでなく、人数も設定できればさらに良いと思います。

□青木委員長

令和6年度公民館重点施策及び事業計画について概要の説明がありました。
少ない職員体制の中でご苦勞も多いとは思いますが、地域住民と共に、地域課題に取り組みながら、生涯学習及び地域づくりの拠点としての公民館活動が、さらに充実されますことを期待しております。

本日の議事は以上となります。進行を事務局にお返しいたします。慎重審議にご協力いただき、ありがとうございました

□事務局(寺本)

青木委員長ありがとうございました。最後に事務局から連絡事項をお伝えします。

(1)令和6年度公民館運営審議会関連諸事業について

(2)その他

令和6年度各地区文化祭(公民館まつり)の日程について

これをもちまして、第1回定例会を終了させていただきます。